

# 賀茂通信 (かもめーる)

静岡県賀茂健康福祉センター  
賀茂保健所  
賀茂児童相談所  
賀茂知的障害者更生相談所



## 3月3日～9日は「愛の援聴週間」

静岡県は昭和57年10月、聴覚に障害のある人に対する県民の正しい理解を深めることを目的として、3月3日（耳の日）から1週間を「愛の援聴週間」と決めました。

耳の聞こえない人は視覚で情報を得ており、意思疎通の手段は主に手話や筆談です。

また、話し手の口の動きや顔の表情も聞こえない人にとっては大事な視覚情報の一つですが、コロナ禍の今はマスクの下に隠れてしまいがちです。聞こえない人にとってはなおのこと厳しいご時世といえます。

聞こえない人が社会参加の機会を奪われることのないよう、ご理解とご協力をお願いします。

### 手話マークと筆談マーク

手話マーク、筆談マークは、ろう者等も含め自由にコミュニケーションが取れる社会を目指して一般財団法人全日本ろうあ連盟が策定したマークです。

ろう者等自身が提示、または手話対応、筆談対応が可能な窓口や店舗に掲示する等、公共、民間を問わず広く利用できます。

#### 手話マーク



##### 【意味】

- ・手話で対応をお願いします
- ・手話で対応します

#### 筆談マーク



##### 【意味】

- ・筆談で対応をお願いします
- ・筆談で対応します

#### 【電話リレーサービス】提供開始！

通訳オペレーターを介して、聴覚や発話に困難がある人の手話・文字と耳が聞こえる人の音声とを24時間365日、電話で双方向につなぐサービスです。



お問合せ先：福祉課 電話：0558-24-2055

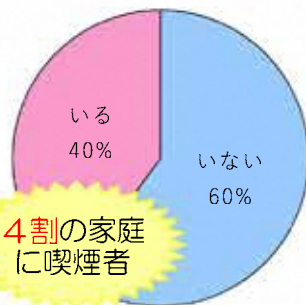
### 健康福祉関係の月間・記念日など (3～5月)

3月	★自殺対策強化月間★耳の日 (3日) ★愛の援聴週間 (3日～9日) ★子どもの予防接種週間 (1日～7日) ★世界結核デー (24日) ★女性の健康週間 (1日～8日) ★春の睡眠週間 (11日～25日) ★春の睡眠の日 (25日)
4月	★春の全国交通安全運動★未成年者飲酒防止強調月間
5月	★民生委員・児童委員の日 (12日) ★民生委員・児童委員活動強化週間 (12日～18日) ★こどもの日 (5日) ★看護の日 (12日) ★看護週間 (9日～15日) ★世界赤十字デー (8日) ★世界禁煙デー (31日) ★禁煙週間 (31日～6月6日) ★高血圧の日 (17日) ★不正大麻・けし撲滅運動 (1日～6月30日) ★ごみゼロの日 (30日) ★ごみ減量・リサイクル推進週間/全国ごみ不法投棄監視ウィーク (30日～6月5日)

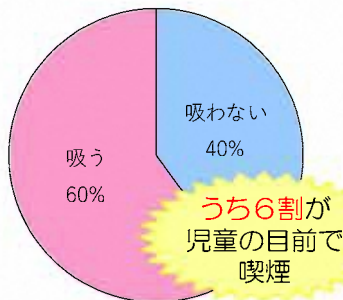
他の人のたばこの煙を吸い込むことを「受動喫煙」といい、たばこは喫煙者本人だけでなく、周囲の人の健康にも影響を及ぼします。特に賀茂地域は習慣的にたばこを吸う人が多く、受動喫煙が起りやすい環境です。賀茂健康福祉センターでは、受動喫煙を考える機会として小学3・4年生対象のたばこ講座「こどもから大人へのメッセージ事業」（県事業）を実施しました。

賀茂地域の受動喫煙の状況 ～たばこ講座のアンケートより～

Q あなたの家族にたばこを吸う人はいますか？



Q (いると答えた人へ) 家族の人はあなたの前でたばこを吸いますか？



こどもの目の前での喫煙は、受動喫煙やたばこへの興味のきっかけになるため、こどもの目の前でたばこを吸わない、見せないことが大切です。

こどもから大人へのメッセージの紹介

講座では、児童と周囲の大人の間でたばこについてメッセージを交換しました。  
受動喫煙を防ぐために、家庭や地域全体で取り組んでいきましょう！

↓実際のメッセージ

お父さんへ

タバコを吸わないで!!タバコを吸うと、肺が黒くなったりして、がんになってしまうかもだからタバコを止めてください!もし止めたいけど止められなかったら、タバコを止める薬が病院にあるので止められなかったら病院で薬をもらって下さい。

はるな(仮)より

はるな(仮)へ

タバコについて色々教えてくれてありがとうございます。少しずつタバコを吸うのを減らしていける様に頑張りたいと思います。

お父さんより

お母さんへ

今日、学校でたばこが悪いという勉強をして、ニコチン中毒でやめられなくなるとわかったけど、やめてくれてありがとう。

れん(仮)より

れん(仮)へ

たばこについての勉強をして、たばこの害にくわしくなったと思います。私は喫煙歴が長く身体に負担がかかってました。健康でいる事はほかの何にもかえられない程、大事な事だと思います。れん(仮)も自分の体を大切にして下さい。

お母さんより

【お問合せ・相談先】

# 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

乱用とは、医療目的にない薬物を不正に使用したり、医薬品を医療目的以外に使用したりすることをいい、**1回でも『乱用』**になります。

乱用される薬物は依存性が強く、脳や身体を破壊し、幻覚や精神障害等、様々な**健康被害**をもたらすだけでなく、一度手を染めてしまうと、自分の意志だけでは止めることができなくなり、**犯罪**（殺人、窃盗など）に発展することもあります。



大麻

違法ドラッグ

覚せい剤

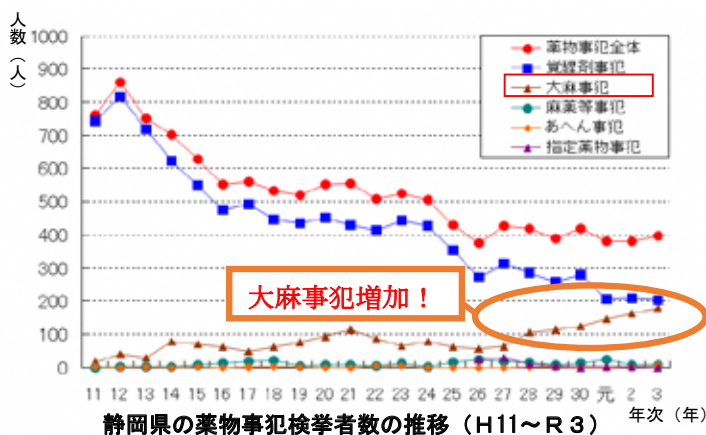
シンナー・有機溶剤

向精神薬



(注)向精神薬は医師の診断のもとに適正に使用されているものを除く。

## 近年、大麻の乱用が増加



大麻を乱用すると・・・

**視覚・聴覚・味覚**等の感覚が過敏となり、変調をきたします。また、**現在・過去・未来の概念が混乱**し、思考分裂・感情不安定、吐き気・めまい・筋力の低下・平行感覚の障害等が現れます。

さらに続けると、**幻覚や妄想**に襲われ、思考が停止し、**無気力**となります。

## 甘い言葉にまどわされないで！

1回だけなら平気さ、いつでもやめられるよ

みんなやってるよ

ちょっとだけ試してみない？

**薬物に対する正しい知識を持ち、悩んでいる時はひとりで抱えず、相談窓口をご利用ください。**

相 談 窓 口		電 話 番 号
薬 物 相 談 窓 口	静岡県健康福祉部生活衛生局 薬事課 薬物対策班	054-221-2413 E-mail:yakuji@pref.shizuoka.lg.jp
こ こ ろ の 電 話	静岡県精神保健福祉センター	0558-23-5560 (伊豆地区)
薬 物 依 存 面 接 相 談		054-286-9245 (予 約)

◎東海北陸厚生局麻薬取締部(052-961-7000)や最寄りの警察署、静岡県賀茂健康福祉センター(賀茂保健所衛生薬務課:0558-24-057)、静岡県薬物乱用防止指導員も相談に応じています。

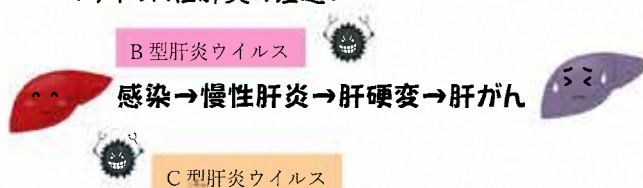
# 肝炎ウイルス検査を受けましょう！

みなさんは肝炎ウイルス検査を受けたことはありますか？

日本において B 型・C 型のウイルス性肝炎に感染している人は 300 万人を超えており、約 40 人に 1 人が感染していると推定されています。

B 型肝炎・C 型肝炎ウイルスに感染すると慢性肝炎から肝硬変になり、肝がんを発生させます。肝炎や肝硬変になっても自覚症状が乏しく、気が付いたときには重症化していることも少なくありません。肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査で確認することができます。

＜ウイルス性肝炎の経過＞



ウイルス性肝炎に感染していたとしても、早期発見・治療することで重症化を防ぐことができます。

賀茂保健所では月に1回 HIV・肝炎ウイルス検査を行っています。(原則第3木曜日)  
1度も検査を受けたことがない方はぜひ受けてください。  
問合せ先:地域医療課 0558-24-2052

2年ぶりの  
開催！！

## 肝炎講演会・相談交流会を行いました

2022年10月22日に順天堂大学医学部附属静岡病院の医師・管理栄養士の方をお招きし、肝炎講演会・相談交流会を行いました。講演会では肝臓の仕組みや肝炎治療についてとても丁寧に説明していただきました。また、交流会では伊豆肝友会の方々为中心となって治療や生活についての意見交換を行いました。講師の先生方も参加し、1人1人にあったアドバイスをいただきました。



新型コロナウイルスの流行により開催できるか不安でしたが、とても有意義な時間となり、開催できたことに感謝しています。来年度も開催できるように努めていきます☆

## 所内各部門の参事・部長より(第3回 医療健康部長)

地域医療課と健康増進課を総括しています山田と申します。コロナ禍が長引く中、地域の皆様にはマスク着用や手洗い・手指消毒等の感染予防対策にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。地域医療課では新型コロナの感染状況を鑑みながら、患者様・ご家族対象の肝炎講演会(相談交流会)を対面で再開しました。

コロナ対応を通じて感じることは日頃の健康管理の大切さです。コロナの重症化リスクとして肥満や高血圧・糖尿病・たばこの煙を吸い込むことで起こる慢性閉塞性肺疾患等、生活習慣に関わる病気があげられています。健康増進課では小学生を対象に「生活習慣病予防のための出前授業」や「こどもから大人へのメッセージ事業」を実施しています。これらの事業は子どもの頃から望ましい生活習慣を身につけ、ご家庭でも話題にさせていただくことを目的にしています。本通信2ページ、4ページは両課の新人保健師が担当しました。今後も若手職員と手を携えて、地域の皆様の健康を守るための業務を実施して参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

医療健康部長 山田 ゆかり

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



きがいと健康づくり  
イメージキャラクター  
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中 531-1 (静岡県下田総合庁舎 4 階) 電話 0558-24-2032

ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-710/> FAX 0558-24-2159